



## 2018年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年5月15日  
上場取引所 東

上場会社名 第一生命ホールディングス株式会社  
 コード番号 8750 URL <http://www.dai-ichi-life-hd.com/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)稲垣 精二  
 問合せ先責任者 (役職名)主計・経理ユニット長 (氏名)高崎 康雄 (TEL)050-3780-7167  
 定時株主総会開催予定日 2018年6月25日 配当支払開始予定日 2018年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2018年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2018年3月期の連結業績 (2017年4月1日～2018年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期	7,037,827	9.0	471,994	11.0	363,928	57.4
2017年3月期	6,456,796	△12.0	425,320	1.7	231,286	29.6
(注) 包括利益	2018年3月期 684,757百万円 (158.4%)		2017年3月期 264,969百万円 (-%)			

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2018年3月期	310.69	310.45	10.6	0.9	6.7
2017年3月期	196.62	196.48	7.6	0.8	6.6
(参考) 持分法投資損益	2018年3月期 5,528百万円		2017年3月期 6,424百万円		

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2018年3月期	53,603,028	3,749,271	7.0	3,217.68
2017年3月期	51,985,850	3,137,266	6.0	2,668.61
(参考) 自己資本	2018年3月期 3,747,923百万円		2017年3月期 3,136,019百万円	

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2018年3月期	1,169,136	△995,862	△85,421	1,055,885
2017年3月期	1,376,809	△2,260,016	910,086	980,465

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2017年3月期	—	0.00	—	43.00	43.00	50,531	21.9	1.7
2018年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00	58,239	16.1	1.7
2019年3月期(予想)	—	0.00	—	53.00	53.00		28.1	

(注) 配当金総額には、株式給付信託 (J-ESOP) 導入に伴い設定した信託口に対する配当金 (2017年3月期186百万円、2018年3月期213百万円) は含めておりません。

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	6,429,000	△8.7	414,000	△12.3	220,000	△39.5	188.87

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2018年3月期	1,198,023,000株	2017年3月期	1,198,023,000株
② 期末自己株式数	2018年3月期	33,230,600株	2017年3月期	22,873,600株
③ 期中平均株式数	2018年3月期	1,171,339,375株	2017年3月期	1,176,333,316株

- （注）1. 1株当たり当期純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、添付資料16ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(1株当たり情報)」をご覧ください。
2. 自己株式数については株式給付信託（J-ESOP）導入に伴い設定した信託口が所有する当社株式（2018年3月期末4,270,100株、2017年3月期末4,334,100株）を含んでおります。

(参考) 個別業績の概要

1. 2018年3月期の個別業績 (2017年4月1日～2018年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
2018年3月期	58,168	166.5	48,535	179.1
2017年3月期	21,826	—	17,387	—

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年3月期	—	—	48,840	△75.4	57,565	△43.5
2017年3月期	2,027,716	△52.5	198,940	△42.2	101,910	△21.1

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円	銭	円	銭
2018年3月期	49	15	49	11
2017年3月期	86	63	86	57

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
2018年3月期	1,691,175		1,205,618		71.2	1,033	89	
2017年3月期	1,679,530		1,224,893		72.9	1,041	27	

(参考) 自己資本 2018年3月期 1,204,270 百万円 2017年3月期 1,223,646 百万円

(注) 当社は、2016年10月1日付で持株会社体制へ移行しました。このため、2018年3月期の個別業績は2017年3月期と比較して変動しております。

2. 2019年3月期の個別業績予想 (2018年4月1日～2019年3月31日)

2019年3月期の個別業績予想については、2018年5月15日公表の「2018年3月期決算補足資料」をご覧ください。

※ 決算短信は公認会計士及び監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではなく、また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績・財政状態の概況 .....	2
(2) 今後の見通し .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	17

※ 当社は、機関投資家・アナリスト向け電話説明会を2018年5月15日(火)19:00に開催する予定です。当説明会の資料については、TDnet及び当社ホームページにて公表する予定です。

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績・財政状態の概況

#### ① 当期の経営成績

経常収益は、保険料等収入4兆8,845億円(前期比9.3%増)、資産運用収益1兆8,026億円(同10.9%増)、その他経常収益3,506億円(同3.1%減)を合計した結果、前連結会計年度に比べ5,810億円増加し、7兆378億円(同9.0%増)となりました。保険料等収入は、第一フロンティア生命において販売が増加したこと等により、前連結会計年度に比べ増加しました。

一方、経常費用は、保険金等支払金3兆7,899億円(同4.7%増)、責任準備金等繰入額1兆2,238億円(同20.4%増)、資産運用費用5,489億円(同60.5%増)、事業費6,611億円(同1.6%増)、その他経常費用3,419億円(同15.2%減)を合計した結果、6兆5,658億円(同8.9%増)となりました。

この結果、経常利益は、前連結会計年度に比べ466億円増加し、4,719億円(同11.0%増)となりました。また、経常利益に、特別利益、特別損失、契約者配当準備金繰入額、法人税等合計を加減した親会社株主に帰属する当期純利益は3,639億円(同57.4%増)となりました。前連結会計年度に対して増益となったのは、第一生命保険の当期純利益の増加に加え、米国の法人税減税に伴うプロテクティブの一次的利益やジャナス・キャピタルとヘンダーソン・グループの合併に係る株式交換益の計上等によります。

#### ② 当期の財政状態

##### a. 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、53兆6,030億円(前期末比3.1%増)となりました。

主な資産構成は、有価証券が44兆9,169億円(同2.9%増)、貸付金が3兆4,876億円(同2.2%減)、有形固定資産が1兆1,305億円(同0.7%減)であります。

負債の部合計は、49兆8,537億円(同2.1%増)となりました。負債の大部分を占める保険契約準備金は45兆5,137億円(同1.8%増)となりました。

純資産の部合計は、3兆7,492億円(同19.5%増)となりました。純資産の部のうち、その他有価証券評価差額金は、株価上昇等に伴い含み益が増加したことにより、2兆2,381億円(同17.4%増)となりました。

##### b. キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前期と比べて2,076億円収入減の1兆1,691億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前期と比べて1兆2,641億円支出減の9,958億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前期と比べて9,955億円支出増の854億円の支出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、期首から754億円増加し、1兆558億円(前連結会計年度末は9,804億円)となりました。

### (2) 今後の見通し

次期連結会計年度の業績見通しについては、金融経済環境に応じて変動する収益の減少等により、経常収益は対前期減少の6兆4,290億円を見込んでいます。経常利益は、第一生命における利息配当金等収入の減少等により、4,140億円と減益を見込んでいます。また、プロテクティブにおける一時益の剥落等により、親会社株主に帰属する当期純利益は2,200億円と減益を見込んでおります。

なお、当該見通しは、現時点で入手可能な情報及び過去の実績等を踏まえた当社独自の予想に基づいて策定しており、市場金利、為替レート及び株式相場については、2018年3月期末を踏まえた前提としております。このため、実際の業績は当該予想と大きく異なる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

国際財務報告基準(IFRS)については、将来的な適用を想定し調査及び事前検討を行っております。

また、国際会計基準審議会(IASB)が公表した保険契約に関する新会計基準について、保険会社の財務諸表作成に影響を及ぼす可能性を考慮し、現在継続して調査・研究しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	881,965	891,285
コールローン	98,500	164,600
買入金銭債権	198,294	195,133
金銭の信託	333,111	523,828
有価証券	43,650,962	44,916,958
貸付金	3,566,603	3,487,682
有形固定資産	1,138,416	1,130,525
土地	775,384	773,762
建物	351,393	346,027
リース資産	5,097	4,276
建設仮勘定	691	97
その他の有形固定資産	5,848	6,362
無形固定資産	433,236	414,995
ソフトウェア	71,933	86,422
のれん	57,938	51,481
その他の無形固定資産	303,364	277,091
再保険貸	91,248	94,064
その他資産	1,492,098	1,676,172
繰延税金資産	150	1,201
支払承諾見返	103,786	108,514
貸倒引当金	△2,079	△1,497
投資損失引当金	△444	△436
資産の部合計	51,985,850	53,603,028

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当連結会計年度 (2018年3月31日)
<b>負債の部</b>		
保険契約準備金	44,694,128	45,513,790
支払備金	568,005	517,422
責任準備金	43,740,238	44,597,717
契約者配当準備金	385,884	398,650
再保険借	208,621	218,791
社債	989,743	968,938
その他負債	1,852,035	1,998,151
退職給付に係る負債	421,560	413,189
役員退職慰労引当金	1,498	1,384
時効保険金等払戻引当金	800	900
特別法上の準備金	174,677	195,797
価格変動準備金	174,677	195,797
繰延税金負債	324,496	357,859
再評価に係る繰延税金負債	77,236	76,438
支払承諾	103,786	108,514
<b>負債の部合計</b>	<b>48,848,583</b>	<b>49,853,756</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	343,146	343,146
資本剰余金	329,740	329,653
利益剰余金	665,345	976,899
自己株式	△37,476	△60,076
<b>株主資本合計</b>	<b>1,300,756</b>	<b>1,589,623</b>
その他有価証券評価差額金	1,906,091	2,238,159
繰延ヘッジ損益	△25,243	△9,649
土地再評価差額金	△17,541	△12,423
為替換算調整勘定	△8,178	△49,201
退職給付に係る調整累計額	△19,865	△8,584
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>1,835,262</b>	<b>2,158,300</b>
新株予約権	1,247	1,348
<b>純資産の部合計</b>	<b>3,137,266</b>	<b>3,749,271</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>51,985,850</b>	<b>53,603,028</b>



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
経常収益	6,456,796	7,037,827
保険料等収入	4,468,736	4,884,579
資産運用収益	1,626,177	1,802,626
利息及び配当金等収入	1,107,793	1,197,362
売買目的有価証券運用益	138,124	214,470
有価証券売却益	223,704	236,702
有価証券償還益	39,373	24,835
貸倒引当金戻入額	—	343
その他運用収益	1,461	1,484
特別勘定資産運用益	115,719	127,428
その他経常収益	361,883	350,621
経常費用	6,031,476	6,565,833
保険金等支払金	3,618,385	3,789,907
保険金	1,219,541	1,177,487
年金	635,941	656,046
給付金	445,932	457,515
解約返戻金	686,261	803,906
その他返戻金等	630,708	694,950
責任準備金等繰入額	1,016,744	1,223,870
責任準備金繰入額	1,008,360	1,215,562
契約者配当金積立利息繰入額	8,384	8,308
資産運用費用	342,102	548,957
支払利息	40,902	43,866
金銭の信託運用損	12,236	1,244
有価証券売却損	94,260	115,943
有価証券評価損	27,172	4,709
有価証券償還損	2,900	4,338
金融派生商品費用	29,464	78,917
為替差損	73,705	245,255
貸倒引当金繰入額	329	—
投資損失引当金繰入額	21	205
貸付金償却	737	992
賃貸用不動産等減価償却費	13,784	13,286
その他運用費用	46,587	40,199
事業費	650,985	661,110
その他経常費用	403,258	341,986
経常利益	425,320	471,994

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
特別利益	17,495	34,182
固定資産等処分益	4,984	651
関係会社株式交換益	—	33,507
持分変動利益	12,493	—
その他特別利益	16	23
特別損失	47,447	34,416
固定資産等処分損	13,975	1,446
減損損失	13,742	11,589
価格変動準備金繰入額	19,430	21,120
その他特別損失	299	259
契約者配当準備金繰入額	85,000	95,000
税金等調整前当期純利益	310,367	376,760
法人税及び住民税等	68,151	113,588
法人税等調整額	10,919	△100,757
法人税等合計	79,071	12,831
当期純利益	231,295	363,928
非支配株主に帰属する当期純利益	9	—
親会社株主に帰属する当期純利益	231,286	363,928

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
当期純利益	231,295	363,928
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	65,641	335,075
繰延ヘッジ損益	△21,377	15,579
土地再評価差額金	△27	△3
為替換算調整勘定	△23,674	△28,541
退職給付に係る調整額	13,859	11,288
持分法適用会社に対する持分相当額	△748	△12,568
その他の包括利益合計	33,673	320,828
包括利益	264,969	684,757
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	264,962	684,757
非支配株主に係る包括利益	7	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	343,146	330,105	479,241	△23,231	1,129,262	1,840,084	△3,865
当期変動額							
剰余金の配当			△41,497		△41,497		
親会社株主に帰属する 当期純利益			231,286		231,286		
自己株式の取得				△15,999	△15,999		
自己株式の処分		△364		1,754	1,389		
連結範囲の変動			△2,548		△2,548		
持分法の適用範囲の変動			△1,478		△1,478		
土地再評価差額金の取崩			1,111		1,111		
その他			△767		△767		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						66,007	△21,377
当期変動額合計	—	△364	186,104	△14,245	171,494	66,007	△21,377
当期末残高	343,146	329,740	665,345	△37,476	1,300,756	1,906,091	△25,243

(単位：百万円)

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	△16,402	16,570	△33,688	1,802,698	925	72	2,932,959
当期変動額							
剰余金の配当							△41,497
親会社株主に帰属する 当期純利益							231,286
自己株式の取得							△15,999
自己株式の処分							1,389
連結範囲の変動							△2,548
持分法の適用範囲の変動							△1,478
土地再評価差額金の取崩							1,111
その他							△767
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△1,138	△24,749	13,822	32,564	321	△72	32,812
当期変動額合計	△1,138	△24,749	13,822	32,564	321	△72	204,307
当期末残高	△17,541	△8,178	△19,865	1,835,262	1,247	—	3,137,266

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益
当期首残高	343,146	329,740	665,345	△37,476	1,300,756	1,906,091	△25,243
当期変動額							
剰余金の配当			△50,531		△50,531		
親会社株主に帰属する 当期純利益			363,928		363,928		
自己株式の取得				△22,999	△22,999		
自己株式の処分		△87		400	312		
連結範囲の変動					—		
持分法の適用範囲の変動					—		
土地再評価差額金の取崩			△5,121		△5,121		
その他			3,277		3,277		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						332,068	15,594
当期変動額合計	—	△87	311,553	△22,599	288,866	332,068	15,594
当期末残高	343,146	329,653	976,899	△60,076	1,589,623	2,238,159	△9,649

(単位:百万円)

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計			
当期首残高	△17,541	△8,178	△19,865	1,835,262	1,247	—	3,137,266
当期変動額							
剰余金の配当							△50,531
親会社株主に帰属する 当期純利益							363,928
自己株式の取得							△22,999
自己株式の処分							312
連結範囲の変動							—
持分法の適用範囲の変動							—
土地再評価差額金の取崩							△5,121
その他							3,277
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	5,117	△41,023	11,280	323,037	101	—	323,138
当期変動額合計	5,117	△41,023	11,280	323,037	101	—	612,005
当期末残高	△12,423	△49,201	△8,584	2,158,300	1,348	—	3,749,271

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	310,367	376,760
賃貸用不動産等減価償却費	13,784	13,286
減価償却費	52,477	43,208
減損損失	13,742	11,589
のれん償却額	3,600	3,823
支払備金の増減額 (△は減少)	△9,289	△35,828
責任準備金の増減額 (△は減少)	978,172	1,004,292
契約者配当準備金積立利息繰入額	8,384	8,308
契約者配当準備金繰入額 (△は戻入額)	85,000	95,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	392	△564
投資損失引当金の増減額 (△は減少)	21	△8
貸付金償却	737	992
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	182	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	42	8,378
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△379	△114
時効保険金等払戻引当金の増減額 (△は減少)	—	100
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	19,430	21,120
利息及び配当金等収入	△1,107,793	△1,197,362
有価証券関係損益 (△は益)	△392,587	△478,445
支払利息	40,902	43,866
為替差損益 (△は益)	73,705	245,255
有形固定資産関係損益 (△は益)	8,810	595
持分法による投資損益 (△は益)	△6,424	△5,528
関係会社株式交換益	—	△33,507
持分変動損益 (△は益)	△12,493	—
再保険貸の増減額 (△は増加)	13,550	△6,147
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は増加)	△59,108	△40,271
再保険借の増減額 (△は減少)	127,673	15,603
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は減少)	△372	159,932
確定拠出年金移行に伴う未払金の増減額 (△は減少)	△5,562	△223
その他	87,305	126,897
小計	244,273	381,008
利息及び配当金等の受取額	1,290,823	1,356,311
利息の支払額	△45,850	△51,328
契約者配当金の支払額	△98,201	△90,542
その他	86,799	△369,626
法人税等の支払額	△101,035	△56,686
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,376,809	1,169,136

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日)	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
買入金銭債権の取得による支出	△27,915	△29,134
買入金銭債権の売却・償還による収入	61,957	32,648
金銭の信託の増加による支出	△267,918	△355,628
金銭の信託の減少による収入	9,743	163,600
有価証券の取得による支出	△8,191,513	△9,663,806
有価証券の売却・償還による収入	6,284,811	8,851,662
貸付けによる支出	△515,666	△715,646
貸付金の回収による収入	625,331	757,822
その他	△205,412	31,173
<b>資産運用活動計</b>	<b>△2,226,581</b>	<b>△927,308</b>
営業活動及び資産運用活動計	△849,771	241,828
有形固定資産の取得による支出	△39,785	△35,547
有形固定資産の売却による収入	35,418	2,818
無形固定資産の取得による支出	△28,468	△34,129
無形固定資産の売却による収入	12	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△612	—
子会社株式の取得による支出	—	△1,696
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,260,016</b>	<b>△995,862</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
借入れによる収入	480,869	60,455
借入金の返済による支出	△70,841	△79,665
社債の発行による収入	540,634	62,176
社債の償還による支出	△24,622	△62,545
リース債務の返済による支出	△1,697	△2,177
短期資金調達の純増減額 (△は減少)	41,882	9,862
自己株式の取得による支出	△15,999	△22,999
配当金の支払額	△41,412	△50,413
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△114
その他	1,273	0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>910,086</b>	<b>△85,421</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,950	△12,432
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	24,928	75,419
現金及び現金同等物の期首残高	961,221	980,465
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,683	—
現金及び現金同等物の期末残高	980,465	1,055,885

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、主に国内外の生命保険会社を子会社等とする保険持株会社であり、これらの会社の経営管理等を行っております。また、これらの会社は保険業法等の規制環境の下にあります。

従って、当社は、傘下の子会社等を基礎としたセグメントから構成されており、「国内生命保険事業」、「海外保険事業」、「その他事業」の3つを報告セグメントとしております。

「国内生命保険事業」は国内の生命保険事業を行っている子会社から構成されており、「海外保険事業」は海外の保険事業を行っている子会社及び関連会社から構成されております。「国内生命保険事業」及び「海外保険事業」のどちらにも該当しない当社及び関連会社は「その他事業」としており、主に資産運用関連事業であります。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益は、市場実勢価格等に基づいております。



## 3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)2	連結財務諸表 計上額 (注)3
	国内生命 保険事業	海外保険 事業	その他事業	計		
経常収益(注)1						
外部顧客からの経常収益	5,613,667	1,460,270	8,046	7,081,984	△44,157	7,037,827
セグメント間の内部 経常収益又は振替高	2,614	1,242	56,545	60,402	△60,402	—
計	5,616,282	1,461,512	64,591	7,142,387	△104,559	7,037,827
セグメント利益	411,592	60,104	48,272	519,970	△47,976	471,994
セグメント資産	43,922,781	9,458,921	1,783,437	55,165,139	△1,562,110	53,603,028
セグメント負債	40,869,167	8,535,223	486,363	49,890,754	△36,997	49,853,756
その他の項目						
賃貸用不動産等減価償却費	13,270	16	—	13,286	—	13,286
減価償却費	30,511	12,499	196	43,208	—	43,208
のれんの償却額	—	3,823	—	3,823	—	3,823
利息及び配当金等収入	955,142	242,371	50,220	1,247,733	△50,371	1,197,362
支払利息	14,045	30,370	1,725	46,140	△2,274	43,866
持分法投資利益	—	2,131	3,396	5,528	—	5,528
特別利益	517	160	33,507	34,185	△3	34,182
特別損失	34,248	170	—	34,419	△3	34,416
(減損損失)	(11,589)	(—)	(—)	(11,589)	(—)	(11,589)
税金費用	84,056	△70,975	△250	12,831	—	12,831
持分法適用会社への投資額	—	52,505	45,714	98,220	—	98,220
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	60,829	4,424	9	65,263	—	65,263

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 調整額は次のとおりであります。

- (1) 外部顧客からの経常収益の調整額△44,157百万円は、主に経常費用のうち支払備金繰入額25,774百万円、経常収益のうち金銭の信託運用益9,222百万円について、連結損益計算書上は、経常収益のうちその他経常収益、経常費用のうち金銭の信託運用損にそれぞれ含めたことによる振替額であります。
- (2) セグメント利益の調整額△47,976百万円は、主に関係会社からの受取配当金の消去額であります。
- (3) セグメント資産の調整額△1,562,110百万円は、主に関係会社株式の消去額であります。
- (4) セグメント負債の調整額△36,997百万円は、主にセグメント間の債権債務消去額であります。
- (5) その他の項目の調整額は、主にセグメント間取引の消去額であります。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 【関連情報】

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	国内生命 保険事業	海外保険 事業	その他事業	合計
保険料等収入	3,954,540	930,038	—	4,884,579

## 2 地域ごとの情報

## (1) 経常収益

(単位：百万円)

日本	米国	その他	合計
5,329,138	1,107,957	600,731	7,037,827

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 経常収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

有形固定資産全体に占める本邦の割合が90%を超えているため、地域ごとの情報の記載を省略しております。

## 3 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する経常収益で連結損益計算書の経常収益の10%を占めるものがないため、主要な顧客ごとの記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位：百万円)

	国内生命 保険事業	海外保険 事業	その他事業	合計
当期償却額	—	3,823	—	3,823
当期末残高	—	51,481	—	51,481

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

当連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
1株当たり純資産額	3,217円68銭
1株当たり当期純利益	310円69銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	310円45銭

(注) 1 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)
1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	363,928
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	363,928
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,171,339
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—
普通株式増加数(千株)	935
(うち新株予約権(千株))	(935)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	当連結会計年度 (2018年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	3,749,271
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	1,348
(うち新株予約権(百万円))	(1,348)
普通株式に係る連結会計年度末の純資産額 (百万円)	3,747,923
1株当たり純資産額の算定に用いられた連結会計 年度末の普通株式の数(千株)	1,164,792

3 株式給付信託(J-ESOP)により信託口が所有する当社株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は4,294千株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は4,270千株であります。

(重要な後発事象)

当社は、2018年5月15日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

(1) 自己株式の取得を行う理由

機動的な資本政策の遂行及び資本効率の向上を通じて株主利益の向上を図るため。

(2) 取得の内容

① 取得する株式の種類

普通株式

② 取得する株式の総数

39,000,000株（上限）

③ 株式取得価額の総額

39,000百万円（上限）

④ 取得期間

2018年5月16日～2019年3月31日

⑤ 取得方法

信託方式による市場買付